

Books

お役に立てるお薦めの6冊



《シリーズ ケアをひろく》 「脳コワさん」支援ガイド

鈴木大介 著
本体 2000 円＋税
医学書院

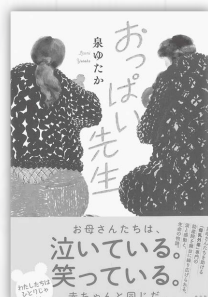
高次脳機能障害と、うつや認知症、発達障害などの人には、「脳の情報処理スペックの低下」という共通の困り事がある。著者の詳細な振り返りから、当事者が「楽」になって前に進むために援助者ができることを示唆する。対人援助職必携の実践的ガイド。



看護研究 ミニマム・エッセンシャルズ

川口孝泰 著
本体 2800 円＋税
医学書院

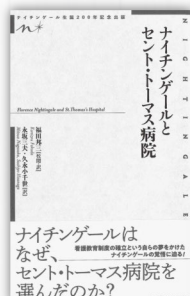
看護研究を進めるために知っておきたい基本的な学習要素をギュッと凝縮した本書は、初学者が総論を学ぶ手引書であると共に、既に研究に取り組む人には研究を深めるための道しるべとなる。授業、指導の参考書として、看護教員や臨床の指導者にも最適の書。



おっぱい先生

泉ゆたか 著
本体 1600 円＋税
光文社

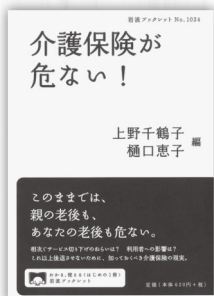
おっぱい先生。それは母親たちを助ける、「母乳」専門の開業助産師。性格も家庭環境も異なる4人の母親たちがおっぱい先生と出会い、救済を得ていく。お母さんたちを助ける「母乳外来」専門の助産院を舞台に繰り広げられる、涙と感動と希望に満ちた感動作。



ナイチンゲールと セント・トーマス病院

福田邦三 校閲・訳
永坂三夫／久永小千世 訳
本体 2700 円＋税
日本看護協会出版会

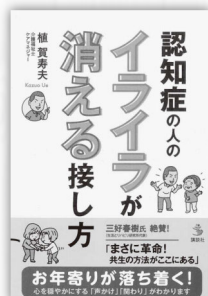
セント・トーマス病院の歴史と、ナイチンゲール看護婦養成学校100年の歩みをひもときながら、看護教育制度確立に自らの夢を懸けたナイチンゲールの覚悟と、厳格な規律の中で看護を学び、世界に知らしめたナースたちの使命感あふれる姿を追う。



介護保険が危ない！

上野千鶴子／樋口恵子 編
本体 620 円＋税
岩波書店

介護保険制度は3年ごとの改定で利用者負担が引き上げられ、介護報酬は低く抑えられる中、さらなるサービスの後退が検討されている。本書では、編者の呼びかけに集まったケアの専門家が、「介護サービスのこれ以上の後退を許さない！」と訴える。



認知症の人のイライラが 消える接し方

植 賀寿夫 著
本体 1400 円＋税
講談社

認知症ケアでは、「頼りになる人」になることが大切と、著者は考える。信用されている介護者たちが臨機応変に適切に繰り出す対応の数々は、理不尽なイライラや暴言をぶつけてくるお年寄りの心を穏やかにする。紹介される事例にはぜひ試してみたい解決法が満載。